

平成30年(2018年)

消 防 年 報

旭 川 市 消 防 本 部

はじめに

消防年報は、主として平成29年(2017年)中の火災、救急、その他の災害及び消防行政の現況について、その概要をまとめたものです。

この年報が関係機関並びに市民の皆様に、本市の消防行政に対する認識を深める資料として、広く活用していただければ幸いに存じます。

なお、収録内容は、次のようにまとめています。

1 収録期間及び収録現日期日の表示

【年】……………平成29年 1月 1日 ～ 平成29年12月31日

【年度】……………平成29年 4月 1日 ～ 平成30年 3月31日

【平成30. 3. 31】……………平成30年 3月 31日 現在

【平成30. 4. 1】……………平成30年 4月 1日 現在

【平成30. 5. 1】……………平成30年 5月 1日 現在

2 統計上の表示

「 0 」……………単 位 未 満

「 - 」……………皆 無

「 △ 」……………比 較 減

3 消防事務の受託について

旭川市は、平成26年4月1日から近隣2町（上川町・鷹栖町）の消防事務（消防団・水利事務等を除く。）を受託しています。

4 数値の単位未満、平均値、指数等の計算は、四捨五入を原則としているため、内訳の和と合計の数値が一致しない場合があります。

2018年度（平成30年度）消防行政方針

『安全で安心して暮らせるまちをつくる』

近年、全国各地において、地震や台風、予測が困難な局地的な豪雨などの自然災害が多発しており、その内容も大規模化、複雑化しています。また、人口減少社会となった現状においても、少子高齢化、核家族化の進展等により、救急出動件数が増加しているほか、住民ニーズの多様化など社会情勢が刻々と変化する中、地域住民の安全安心を守る消防行政に対する期待は高まっています。

これらのことから、火災等を未然に防止し、あらゆる災害に迅速、的確に対応できるよう消防行政運営の基本となる目標とその達成に向けて重点的に取り組む施策を掲げ、職員一丸となってより安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいきます。

○ 消防本部の目標及び重点施策

目標1 火災予防対策の強化

重点施策① 住宅防火対策の推進

重点施策② 防火対象物等の防火安全対策の推進

目標2 災害対応力の向上

重点施策① 警防活動体制の充実強化

重点施策② 救急業務体制の充実強化

重点施策③ 消防施設等の整備

目標3 消防団を中核とした地域防災力の向上

重点施策① 消防団組織の充実強化

重点施策② 消防団活動の充実強化

目標4 住民の信頼と期待に応える組織の確立

重点施策① 人材育成等の推進



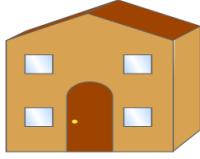

重点施策② 法令遵守の徹底

重点施策③ 適正な事務管理及び安全管理の徹底

一 目 統 計





【平成30. 4. 1】

本部概況

構成団体	人口	世帯数	面積
 1市2町 旭川市 上川町 鷹栖町	 1市2町 349,150人 旭川市 338,558人 上川町 3,651人 鷹栖町 6,941人	 1市2町182,633世帯 旭川市 177,529世帯 上川町 2,029世帯 鷹栖町 3,075世帯	 1市2町 1,936.55km ² 旭川市 747.66km ² 上川町 1,049.47km ² 鷹栖町 139.42km ²

【平成30. 4. 1】

予 算 組 織

本部予算	署 所	消防職員数	消防団員数
 3,460,462千円	 消防本部 1 消防署 4 出張所 10 分遣所 3	 定数 405人 実員 404人	 定数 750人 実員 672人 (旭川市のみ)





【平成30. 4. 1】

消防車両 (常 備) 水 利

ポンプ車等	はしご車・特殊車	救 急 車	水 利
 水槽付ポンプ車 17台 化学車 2台 大型水槽車 2台	 はしご車 3台 救助工作車 2台 破壊工作車 1台	 高規格救急車 17台	 水道消火栓 2,732基 防火水槽 168基 (旭川市のみ)

【年】

火 災 救 急 救 助

火 災 件 数	主な出火原因	救急出動件数	救助出動件数
 65件	 1 ストープ 12件 2 コンロ 9件 3 放火・放火の疑い 6件	 16,487件	 263件

予 防

防火対象物	危険物施設	防 火 指 導	防 火 組 織
 【平成30. 3. 31】 14,374棟	 【平成30. 3. 31】 製造所 3施設 貯蔵所 1,335施設 取扱所 411施設	 【年度】 1,880回	 【平成30. 5. 1】 幼年消防クラブ 101クラブ 少年消防クラブ 2クラブ 女性(婦人) 防火クラブ 20クラブ スーパーエイジ 防火クラブ 102クラブ (1市2町)

目 次

I 概 要

1 位置と地勢	1
2 消防本部署所の配置図	1
3 消防本部署所の一覧	2
4 消防本部が所管する条例	3
5 主要事業・行事	4～5

II 消 防 の 現 況

1 総 務 編

1 組織と事務分掌	6
2 消防予算と事業	7～8
3 消防職員	9～10

2 火 災 編

火災概況	11～15
------	-------

3 警 防 編

1 消防通信	16
2 消防隊の活動	16
3 救急隊の活動	17
4 救助隊の活動	18
5 警防対策	19～21
6 警防施設	21～25
7 消防相互応援協定	26～27
8 緊急消防援助隊の活動に係る国有財産等の無償使用	28～29

4 予 防 編

1 防火コミュニティ推進活動	30
2 防火指導・防火活動	30～31
3 建築同意	31
4 防火査察	32
5 危険物	32
6 講習会	33～34
7 防火クラブ	35～38
8 防火対象物定期点検報告制度	39
9 緊急通報システム事業（ホットライン119）	40～42

10	旭川市高齢者防火訪問事業（ほのぼの防火訪問）	42
11	消防音楽隊	43～44
5	教育訓練編	
1	教育訓練の目標	45
2	消防職員教育訓練体系	45～47
6	消防団編	
1	消防団の沿革	48～49
2	消防団組織（定数）	50
3	消防団員（実数）	50
4	消防団施設及び車両状況	51
5	消防団主要事業・行事	52
6	消防団協力事業所表示制度	53
Ⅲ	統 計	
1	総 務	54～57
2	火 災	58～63
3	警 防	64～79
4	予 防	80～88
5	消防団	89～91
Ⅳ	資 料	
1	あゆみ	92～104
2	戦後の主な火災記録	105～115